

メキシカンヘアレスピッグ（MHP：30日齢）を用いた皮膚の水分含量・水分蒸散量測定



当場で繁殖している豚を、今後皮膚モデル動物として使用できるかどうかを検討するため、基礎的データ収集の一環として、メキシカンヘアレスピッグの表皮水分値・水分蒸散量の測定を行い、日本実験動物技術者協会総会で口頭発表を行いました。

◆Corneometerによる水分値の測定◆



◆Tewameterによる水分蒸散量の測定◆



◆結果と考察

- ・メキシカンヘアレスピッグはヒトと比べて温度・湿度による表皮の状態変化が少ない。
- ・水分が少なく、水分蒸散量も少ないことから、「老人性乾皮症」の疾病モデルとしての可能性は示唆されるが、化粧品などの安全性試験用実験動物としては、環境条件・さらなるデータの蓄積等を含めて検討が必要。
- ・今回は30日齢（離乳時）の子豚を用いて測定を行ったが、今後は加齢による数値の変動等についてもデータ収集を行いたい。

お問い合わせ